

発達障害

ドキュメンタリー映画

「DX (ディスレクシア) な日々～美んちゃんの場合～」

上映会&当事者トーク

～障がい者の自立において、大切にしたいこと～



当事者トーク：砂長 美んさん
(一般社団法人 ありがとうショップ代表/発達障害当事者)

2021年11月27日(土)

13時30分～15時30分

場 所：印西市市民活動支援センター(会場は12名まで)

定 員：30名(申込先着順)

参加費：1,000円

対 象：当事者、当事者家族、支援者、関心のある方

開催方法：ハイブリッド開催(対面×オンライン)

《問合せ&申込み》 NPO 法人ソーシャルサポートこむねっと 安齋

①氏名、②年代、③連絡先(携帯番号等)とともに、下記メールアドレスへ

Tel 070-1377-1505(問合せ)

メール comnet_chiba@yahoo.co.jp (申込み)



主催：NPO 法人ソーシャルサポートこむねっと
後援：印西市、印西市教育委員会、印西市社会福祉協議会

発達障害とは・・・様々な定義があるが、我が国の発達障害者支援法では、脳機能の障害であって、その症状が通常低年齢において発現するものと規定され、心理的発達障害並びに行動情緒の障害が対象とされている。具体的には、自閉症、アスペルガー症候群、その他の広汎性発達障害、注意欠陥多動性障害などが、これに含まれる。

医学的には、より広く、乳児期・幼児期に発現する精神遅滞(知的障害)、運動能力障害、コミュニケーション障がいなども含めて、発達障害として捉えられることがある。また、これらの障害はしばしば重複・合併して現れ、発達に応じてその状態像も変化する。

(中央法規出版 社会福祉用語辞典より一部抜粋)

砂長 美んさん プロフィール

茨城県出身。東京在住。ロンドン芸術学校卒業。在学中に教授よりディスレクシア(学習障害の一つで、知的に問題はないものの読み書きの能力に著しい困難を持つ症状を言う)との指摘を受ける。帰国後、一人悩むがディスレクシアの啓蒙・支援 NPO 法人エッジと出会う。

2011 年障がい者のビジネスプランコンテストで準グランプリを受賞。コンテストの賞金 60 万円で総菜点「Euro Deli」を経営。

2012 年ドキュメンタリー映画「DX (ディスレクシア) な日々」にボランティアで主役出演。・現在は、発達障害を広く知ってもらうため、障がいを持つ方を励ますための全国講演活動。

著書に『発達障害と 15 人の楽しい仲間たち』がある。

2014 年より、議員会館内で初の試みとして障がい者施設などで製造されたお菓子やアクセサリなどを販売。

・特技であるヘアメイクを活かし、ヘアメイク事務所「Tokyo Makeup」でも成人式等から依頼を受けている。

・全国の障がい者施設の商品を販売する「ありがとうショップ」の経営。日々、障がい者の賃金向上のために楽しいアイデアを商品化し、全国の施設から依頼がある。

2017 年、砂長美んさん監修『障がい福祉の学び働くクラスを変えた 5 人のビジネス』出版。

2018 年、一般社団法人 ありがとうショップを立ち上げた。

会場案内

印西市市民活動支援センター

〒270-1340 印西市中央南 1-4-1 中央駅前地域交流館 2 号館 2 階

TEL : 0476-48-4500

E-mail : i.shiencenter@minos.ocn.ne.jp

ホームページ : <http://inzai-cac.org/>

休館日 : 毎週月曜日、祝日、年末年始

(月曜日が祝日の場合は月・火連休)

